

wacaf

感動空間 ♥ 文化で元気!!



百合山から見た紀の川 (打田町)
パラグライダーのテイクオフ基地がある百合山 (打田町) から見た紀の川の風景。眼下に紀の川平野が広がり、その美しさは「和歌山の夕日100選」に選ばれるほど

- イベントスケジュール
- エッセイ「青い川」 有吉玉青
- インタビュー南こうせつ・錦織健
- 和歌山ビッグ愛開館5周年記念事業 西陽子箏コンサート

Vol.4
2003
11.12月号

世界が絶賛する優美なアンサンブル
レニングラード国立バレエ
白鳥の湖 SWAN LAKE

2004年1月16日(金)

- 開演/午後6時半 (開場/午後6時)
 - 場所/県民文化会館 (大ホール)
 - 入場料金/S席1万2000円 A席1万円
B席8000円 C席6000円
- ※全席指定・学生割引(500円)・団体割引あり

約160年の歴史と伝統を誇る名門レニングラード国立バレエ。エレガントなコール・ド・バレエのアンサンブルの美しさは、世界最高峰と称賛されています。バレエ史上に残る不朽の名作「白鳥の湖」は、同劇場が誇る代表作。約100年前に描いた初演当時の原典が、見事に復刻されています。ポヤルチコフの演出、チャイコフスキーの音楽と作品が溶け合い、一層の悲劇性を際立たせています。

さらに日本で最も人気のある草刈民代がゲストとして主演。彼女の気品あふれる白鳥の姿、華やかな宮廷で繰り広げられる各国の踊り、優美なアンサンブルなど見どころが満載です。



Tamiyo Kusakari

草刈 民代

牧阿佐美バレエ団所属。古典から創作バレエまで幅広いレパートリーを持ち、海外のバレエ団へのゲスト出演も数多い。日本アカデミー賞最優秀主演女優賞、キネマ旬報ベストテン新人女優賞など受賞。



フランス屈指のピアニスト

エリック・ベルシヨ ピアノ・エレガンス

2004年1月28日(水)

- 開演/午後7時 (開場/午後6時半)
 - 場所/県民文化会館 (小ホール)
 - 入場料金/3000円 (残りわずか)
- ※全席指定

フランスの名ピアニストとして知られるエリック・ベルシヨが、ポップスやシネマ、クラシックミュージックなど多様な曲目を奏でます。フランシス・レイ、ミシェル・ルグランなどと活躍するベルシヨは、世界40カ国以上でコンサートを開催。その軽やかな指先が奏でるメロディーは、各国から絶賛されています。

「美しい」と思える作品だけを弾き、皆さんに「素敵」と思われる心に残るコンサートを開きたい」とベルシヨがいうように、プログラムはクラシックの名曲だけにとどまらず、ポピュラー音楽など「永遠の名曲」といわれる作品ばかり。情緒豊かに表現された心温まるステージが披露されます。

「タイタニック」より愛のテーマ
 イマジン、エデンの東
 ラ・ボエーム
 美女と野獣、追憶
 ETのテーマ
予定曲目
 スターウォーズ
 シェルブールの雨傘
 ビートルズ・メドレー
 「ゴースト」よりアンチェイインド・メロディ
 「小さな恋のメロディ」よりメロディ・フェア
 「いい恋人たち、ボレロ
 ショパン「英雄」ホロネーズなど

Erik Berchot

エリック・ベルシヨ

パリ国立高等音楽院でピアノと室内楽で全員一致の1等賞を獲得。セニガリア国際コンクール第1位(イタリア)をはじめ受賞多数。映画音楽からポピュラー、クラシックまで多彩な録音活動など幅広く活躍。

劇団四季が華やかにつづる
ミュージカル
「アンデルセン」

2003年11月25日(火)

- 開演/午後6時半(開場/午後6時)
- 場所/県民文化会館(大ホール)
- 入場料金/SS席完売 S席7500円 A席5000円
B席3500円(各席とも残りわずか)

※全席指定、学生割引(500円)・団体割引あり

誰もが知っている童話作家ハンス・クリスチャン・アンデルセン。ミュージカル「アンデルセン」は、彼の若き日々の恋物語を描いた作品です。優美なバレエと美しい音楽が、ハンスのひたむきな思いや夢などを生き生きと表現。あふれる感動が観る人の心を満たします。

見どころは舞台後半に演じられる劇中劇「人魚姫」。選り抜かれたダンサーが繰り広げるクラシックバレエのシーンはとりわけ美しく、世界各国で絶賛されています。作詞・作曲フランク・レッサー、振り付け佐多達枝による今回の公演は、これまでの劇団四季ミュージカルとはひと味違うステージをお楽しみいただけます。



前回公演より(撮影:下坂敬雄)

笑いの芸能の魅力を探る
狂言鑑賞会
「狂言への誘い」

2004年1月19日(月)

- 開演/午後6時半(開場/午後6時)
- 場所/県民文化会館(小ホール)
- 入場料金/一般2500円
学生 800円

※全席指定、団体割引あり

日本の伝統芸能のひとつ「狂言」の魅力を存分に楽しむ鑑賞会。初心者でも気軽に参加することができます。

悲劇的な歌舞劇とされる「能」との組み合わせによって発展してきたといわれる「狂言」は、笑いの要素がふんだんに盛り込まれています。例えば登場人物は親しみおける普通の人々や、家来にばかにされる殿さま、ドジな大名など。どこか憎めない愛される人物で、明るくユーモアがあることが多いのが特徴です。

これらをはじめ鑑賞会では、狂言の面白さについて、初心者にも分かりやすく解説。また舞台の見どころや鑑賞のポイント、伝統、しきたりなどにも触れることができます。解説のあとは本格的な狂言をたっぷりとお楽しみください。



イベントスケジュール	第57回和歌山県美術展覧会～第3期 〔洋画Ⅰ・彫塑〕 期間/10月30日(木)～11月3日(月) 場所/県民文化会館展示室 ※入場無料	第57回和歌山県美術展覧会～第4期 〔日本画・工芸〕 期間/11月6日(木)～11月10日(月) 場所/県民文化会館展示室 ※入場無料
	創設40周年記念 和歌山県文化表彰の歩み展 期間/11月1日(土)～24日(月・休) 場所/県立近代美術館2階 ※文化振興に功績がある人たちに贈られる和歌山県文化表彰の40周年を記念したイベント ※入場無料	和歌山県文化表彰40周年記念特別コンサート 杉谷昭子 澤和樹 宮下直子 ～和歌山が育んだクラシックの調べ～ 日時/11月10日(月) 午後6時半～ 場所/県民文化会館大ホール ※入場無料(要整理券)
	ロビーコンサート ～音楽物語～ 「窓ぎわのトットちゃん」 日時/2003年12月8日(月) 午後6時半～ 会場/県民文化会館県民ロビー ※入場無料、整理券必要	内容/黒柳徹子さんのエッセーが原作の音楽物語。オーケストラのイメージを出した音楽と、エッセーにある言葉をピックアップしたナレーションで、トットちゃんの活躍の様子が表現されます。
	Wacaf カルチャースクール展2004 期間/2004年1月29日(木)～2月1日(日) 場所/県民文化会館県民ギャラリー ※入場無料	内容/洋画やカリグラフィ教室、ペン習字など、平日の受講が困難な人を対象に土曜・日曜に開講しているカルチャースクールの発表会。個性あふれる受講生の作品、約60点が展示されます。
	南こうせつ コンサート 日時/2004年2月27日(金) 午後6時半～ 場所/県民文化会館大ホール ※S席5500円 A席4500円(全席指定)	内容/友の会先行電話予約11月12日(水)～、一般電話予約11月19日(水)～、プレイガイド販売11月21日(金)～。フォークミュージックに強烈なインパクトを与えた彼の歌声が会場いっぱいになります。

【プレイガイド】P2、P3の公演は下記でお買い求めいただけます		
■和歌山県民文化会館 M073(436)1331 ■和歌山ビッグ愛 M073(435)5200 ■宮井平安堂 M073(431)1331 ■近鉄カルチャーセンター M073(421)7123 ■カイナレコード M073(483)5039	■粉河ふるさとセンター M0736(73)3312 ■かつらぎ総合文化会館 M0736(22)0303 ■県立橋本体育館 M0736(32)9660 ■御坊市民文化会館 M0738(23)4881 ■紀南文化会館 M0739(25)3033	■ローソンチケット M0570(00)0403(電話予約) ※劇団四季「アンデルセン」レニングラード国立バレエ「白鳥の湖」はお近くのローソンでもお買い求めいただけます

ESSAY

青い川

有吉玉青 (ありよし・たまお)

1963年生まれ。早稲田大学哲学科、東京大学美学芸術学科卒。ニューヨーク大学大学院演劇学科修了。1990年、母・佐和子との日々をつづった『身がわり』で、坪田譲治文学賞を受賞。そのほかの著書に『ニューヨーク空間』『黄色いリボン』『ねむい幸福』など。2003年『キャベツの新生活』が三島由紀夫賞の候補となる。



吉野川の下流、紀の川平原を潤し、和歌山市から紀伊水道へと注ぐ紀の川

私が初めて母・佐和子の生まれ故郷である和歌山を訪ねたのは25歳の時。母が亡くなって5年後のことでした。足はしげんと紀の川に向きました。ぼんやりと眺めていて、私はその川を見る前から知っていたような、さらには母の書いた『紀ノ川』を読む前から知っていたような、そんな不思議な思いにとらわれました。

母が、言っていたのです。

「川が、青かった」

母親の実家のある和歌山で生まれた母は、小学校1年生のときに父親の転勤でジャワ（現インドネシア）に渡り、バタビア（現ジャカルタ）の日本人学校に通いました。小学校3年生の時、一時帰国した先は和歌山でした。和歌山市立木本小学校に転入し、それはその時に見た紀の川の印象だったそうです。

「ジャワの川は茶色をしていた。川というものは茶色いものだと思っていたのが、日本の川は青い」

この鮮烈な印象が、後に母に『紀ノ川』をはじめ、和歌山を舞台とした作品を書かせました。

その後、ジャワから一家が引き上げてきた先は東京で

したが、母は疎開で和歌山に戻り、県立和歌山高等女学校（現県立桐蔭高等学校）に通いました。小さい時は病弱でしたが、この風光明媚な土地で健康も回復し、女学校では長身（165cmもありました）を生かして、バレーボール部に入部。うまかったのだと自慢していました。

そんな和歌山で、2000年に那賀郡那賀町の青洲の里で、2001年には和歌山県・市共催で和歌浦の県の公館で、小説の生原稿や初版本、遺愛の品々を展示する「有吉佐和子展」を開催していただけたのは、本当にうれしいことでした。

来年で母が亡くなって20年です。将来この和歌山の地で、母の残した文学資料を保存、活用していただけたら、こんなにありがたいことはありません。

有吉佐和子 (ありよし・さわこ)

熱い心で駆け抜けた53年の生涯…。作家・有吉佐和子（1931—1984年）。1956年『地球』が芥川賞の候補のみならず文壇に登場する。故郷の和歌山を舞台にした作品としては、『紀ノ川』『有田川』『日高川』の紀州三部作と、『軍国青洲の妻』（女流文学賞）『助左衛門四代記』が有名。ほかに『光怒の人』『複合汚染』『巨匠御留』（毎日芸術賞）などがある。

きのくに芸術新人賞—受賞者紹介

アイルランド音楽の親しみあるメロディーを演奏

アイルランド音楽演奏家 守安 功さん

「アイルランドでの生活が長いものですから、久しぶりに和歌山に戻ってきてふるさとの人の温かさが懐かしく感じられます」と話す守安さん。

大学院を修了してからヨーロッパ各地を旅し、それぞれの土地に息づく音楽と音楽家との交流を通して自らの音楽性を磨いてきました。奥さまの雅子さんとともに1年の3分の1以上をアイルランドで生活し、各地で演奏活動を行い、高い評価を受けているユニークな演奏家です。「アイルランドの素朴で力強く、

生活の中からにじみ出るような音楽に非常に魅力を感じました」と言います。

新人賞記念の演奏会では雅子さんと2人でステージに立ち、軽快なアイルランド音楽を披露しました。

「アイルランドの音楽は初めて聴く人にもどこか懐かしく、親しみの持てる魅力的なメロディーやハーモニーにあふれています。それが日本の方にもよく伝わると思っていますね。今後もアイルランドの音楽の持つ魅力を探っていきたいと思います」



1961年かつらぎ町生まれ、桐朋学園大学卒業、同大学院修了後、遍歴し、各地の大学などで日本の伝統音楽や現代音楽についての講義やリサイタルを行う。現在は1年の3分の1近くをアイルランドで滞在。昨年、その活動がドキュメンタリー番組にまとめられアイルランド国営放送で放送された。東京都在住。

自由な発想で表現広がる アマチュア劇団「劇光族」



舞台美術家・ステファニーさんが手掛けた「劇光族」の舞台デザイン



和歌山市でアマチュア劇団「劇光族」が発足したのは1997年のこと。以来、和歌山市や大阪などを中心に13回の公演を行っています。同劇団の作品はひとつのジャンルにこだわらず、自由な表現を目指しているため、舞台美術も柔軟でバラエティーに富んだ発想。そのひとつとして、今年3月に上演された初の野外公演「すなあそび」

は好評を呼びました。

舞台美術を担当するのは、関西などのセミプロ劇団の舞台デザインを行うプロの舞台美術家・ステファニー（本名：武田恵）さん。同劇団形成当初から専属美術を担当しているほか、副主宰も務めているのだとか。「小さいころから絵を描くのが好きで、自分の思っていることを表現する手段は絵でした」というステファニーさん。和歌山市立商業高校を卒業後、大阪の専門学校でスペースデザインを専攻、舞台美術の道に進みました。これまでに「劇光族」をはじめ、大阪や東京、仙台などでプロの美術家らと舞台美術のデザインを手掛けています。

2004年1月17日（土）・18日（日）に和歌の浦アートキューブで行われる同劇団プロデュースの「消えなさいローラ」でも、ステファニーさんが舞台美術を担当。作品の面白さを引き出す舞台デザインが注目されます。

心温まるロビーコンサート 音楽物語「窓ぎわのトットちゃん」

開演/2003年12月8日(月) 午後6時半(開場/午後6時)

場所/県民文化会館県民ロビー

※入場無料、整理券必要



ナレーター・西浦晴美さん

黒柳徹子さんのエッセーが原作の音楽物語「窓ぎわのトットちゃん」は、世界中の子どもみんなに平和と幸せを願う気持ちを込めて作曲された交響組曲です。ロビーコンサートでは、オーケストラのイメージを出した音楽と、エッセーにある言葉をピックアップしたナレーションで、トットちゃんの活躍の様子が表現

されます。

出演するのは、ナレーター・西浦晴美さん、ピアノ・津村洋子さん、キーボード・嶋有美さん。音楽指導やコンサート出演など、それぞれが活動を行っているこの3人は、昨年12月から一緒に「窓ぎわのトットちゃん」の演奏活動を開始。和歌山



ピアノ・津村洋子さん

市や紀南地方、大阪府の泉南の小学校などで演奏会を開いています。西浦さんは「大人も子どもも楽しめる内容です。戦争体験のない今の子どもたちに、楽しい音楽とともに平和の大切さを伝えられればうれしいです」と話しています。



キーボード・嶋有美さん

きのくに技能奨励賞 — 受賞者紹介

独自の観点と繊細な技術で美しい盆栽を表現

さくらい なご

紀州民芸盆栽作家 櫻井 榮子さん

「民芸盆栽の創作が好きで無我、無心になって作品づくりに取り組んできました。その結果として賞がつかってきたという感じです」と受賞の喜びを話す櫻井さん。

これまで国内外の数々の展示会に出展。盆栽のもつ美しい姿を独自の観点でとらえ、繊細な技術で表現された作品は好評を博しています。現在は和歌山をはじめ大阪、奈良などに約130人の門下生をもつアトリエNAGAKOを主宰。作品に使用する土や幹、塗料などオリジナル商品も開発しています。また婦人会や身体障害者、

老人などを対象にした講習も多く行っています。

「盆栽を始めたのは31歳。自分が持つすべてを生かせると思いました。日本の歴史とともに育ってきた盆栽は、日本人の心の原典であるワビ、サビが入ったものだと思います。それに魅力を感じました。今描いている夢は、1年中梅を楽しめる館を作ること。雪の中でも咲き誇る春を告げる梅の花は、たくましく力強いので大好きです。それに和歌山といえば梅が有名でもありますしね」と話す櫻井さん。今後の活躍が期待されます。



1941年和歌山市生まれ。学生時代から服飾デザイン、フラワーデザインを学びプロのフロリストとして活躍。国内外の展示会出展や技術指導を行うほか京都御所への出展、那智入社などに作品を奉納。1982年、第11回全国創作盆栽展で紀州民芸盆栽作品第1回「内閣総理大臣賞」受賞。アトリエNAGAKO主宰。打田町在住。

インタビュー

アコースティックなサウンドとフォークの名曲

南こうせつ

常に音楽シーンをリード、イベントのパイオニアとして活躍する南こうせつさん。優しい歌い方とメロディー、そして楽しいトークは全国の多くのファンを魅了。2004年2月27日（金）の県民文化会館で行われるコンサートに向けて、その意気込みをお伺いしました。

今回のコンサートの見どころはどんなところですか

コンサートでは毎回、その時々々の等身大の自分を表現できれどと思っています。2月に公演するステージでは、お客さまと一緒に楽しめるような、アコースティックなサウンドをお届けしようと思っています。それとメッセージがいっぱい詰まったフォークソングの名曲を歌います。

6月に行われた全米ツアーについての感想や印象的なエピソードなどお聞かせください。

6月14日、シカゴからスタートした全米ツアーは、ナッシュビル、ニューヨーク、サンホゼ、ロサンゼルス公演で無事に幕を閉じました。ツアーが始まる前に、ニューヨークのお客さんはとてもシビアだと聞かされていましたが、私の曲を聞いてくださったお客さまから、気持ちが込められたアンコールの拍手をいただいた時、「ああ、歌は世界共通の言葉だ」と実感しました。

和歌山のファンの皆様メッセージをお願いします

昨年、和歌山県の下津町でコンサートを開催しました。和歌山は豊かな自然に恵まれていますし、暖かな土地柄のせいか、おらかな感じがします。どことなくホッとするイメージです。私は自然とのふれあいを大切にしたいライフワークを展開していますので、緑豊かな和歌山を訪れることと、皆さんに会えることを大変楽しみにしています。



プロフィール

「かくや姫」、ソロでのデビュー以来コンサート活動をベースに多くの支持を得ている。近年はアーティストとしてだけでなく、一生活人として時代を見据える彼の姿勢は独自のライフスタイルと共に多くの共感と支持を得ている

2004年2月27日（金）

開演/午後6時半

開場/午後6時

場所/県民文化会館大ホール

入場料/S席5500円

A席4500円（全席指定）

※友の会電話予約……11月12日（水）～

一般電話予約……11月19日（水）～

プレイガイド販売……11月21日（金）～

魅惑のテノールで会場を魅了

インタビュー

錦織 健

8月31日（日）、橋本市民会館大ホールで開かれた「錦織健コンサート」で多くの観客を魅了した、日本のオペラ界の第一人者として活躍する錦織さんにオペラの魅力などを聞きました。



橋本市民会館で熱唱する錦織さん

錦織さんにとってのオペラの魅力や楽しみ方は

普通の演劇に比べて「歌」で進展する芝居は、時間と感情の流れがルーズになるわけで、非日常的な感動を得られるところでしょうか。例えば「愛している」というセリフは一瞬ですが、その気持ちが歌になれば何分もの間、その感情にひたることができるのです。もちろん歌舞伎やミュージカルも同じです。

舞台では日本の歌も多いのですが好きな曲などは？

「荒城の月」「からたちの花」などが好きです。さりげなく無意識に郷土愛（国も含めて）を芽生えさせる歌が大切だと思います。

コンサートでのトークも魅力のひとつですね

芸術家にありがちな、自慢話や武勇伝などはしないように心がけています。

和歌山の方へのメッセージなどを聞かせてください

今回のコンサートでは、お客さまのリアクションの良さに、私も随分楽しませていただきました。やはりシャレの分かる和歌山の人はいいですね。

感想小箱

Impressions

オペラ「椿姫」を鑑賞して…ものすごい感動と迫力で大満足でした！

幕が開くとパーティーの華やかなムード。そして「乾杯の歌」を合唱。私は椿姫の中で、第一幕のこの場面が大好きです。やがては悲しい結果になることを誰も気付かず、楽しくお酒を飲もうという雰囲気。全員で歌う「乾杯の歌」は、生で聴くと想像以上の迫力があり感動しました。そして一人、どこか悲しくも聞こえるヴィオレッタの歌がとても印象的でした。第二幕、三幕ではヴィオレッタ、アルフレードの互いに愛する気持ちが強烈に伝わりました。ラストシーンではヴィオレッタの姿に引き込まれ、気がつけば涙を流していました。

会場全体が酔いしれ、カーテンコールでは拍手が鳴り止まなかったです。いろんなオペラを見てきましたが、やはり「椿姫」が一番。心に響くだけでなく、後頭部にもツーンとくる感動と迫力に包まれ、3時間があっという間でとても満足しました。

（和歌山市在住 中野直美さん）

和歌山ビッグ愛開館5周年記念事業

西陽子箏コンサート

「MUSIC VOYAGE (音楽の船旅)」

12月2日(火)

開演/午後6時

場所/和歌山ビッグ愛(大ホール)

※入場無料(要整理券)

県民の保健・福祉の充実、健康増進、地域社会の担い手の活性化を目的としたリーディング施設として、1998年に誕生した「県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛」が、今年で開館5周年を迎えます。そこで開館を記念した特別イベント「西陽子箏コンサート～MUSIC VOYAGE (音楽の船旅)」が12月2日(火)午後6時から、和歌山ビッグ愛大ホールで開催されます。

「箏(そう)」という日本伝統楽器の奏者として活躍する西陽子さん。伝統楽器の奏者でありながら、演奏する楽曲は古典、クラシック音楽、現代音楽など、多彩な演



Yoko Nishi

西陽子

和歌山県出身。幼少より生田流箏曲を学び、沢井忠夫、沢井一恵の両氏に師事。1993年まで、KAZUE SAWAI KOTO ENSEMBLEのメンバーとしてアメリカやドイツ、フランスなどの公演に参加。現在、伝統楽器グループ「糸」(高橋悠治プロデュース)、モノフォニーコンサート(音楽監督:藤岐守)のメンバーとして自由な発想と感性でさまざまな角度から箏の音楽にアプローチしている。

演奏曲目

- ・わらべうた2002 ・タンゴ・ブルース
- ・みだれ ・和歌山のわらべうた
- ・アイルランドの子どもたちのうたより
- 【ジョニーが死ぬとき】
- 【ダズルダンス】
- 【カエルの結婚】
- ・アフリカン・エアリー ・ゆくえ
- ・Green and Blue-impression 異境演奏
- ・3つの舞山より【シルバ】【ホラ】

奏活動を広げています。今回の演奏曲目は、中川俊郎さん作曲の「わらべうた2002」や「タンゴ・ブルース」など全9曲。和歌山のわらべうたなど、懐かしい楽曲が美しい箏の調べにのって会場いっぱい響き渡ります。

〈お問い合わせ〉和歌山ビッグ愛事業課M073(435)5200

県民交流プラザ
和歌山ビッグ愛
～ご利用案内～

県民の「ふれあいステーション」大ホール・展示ホール・会議室とさまざまなニーズにおこたえすることのできる施設です。



- 休館日/12月29日～1月3日
- 申込受付時間/午前9時～午後6時
- 申込受付期間/翌年の同月末日まで

※大ホール・展示ホールは抽選会あり

会議室利用料金

階	名称	机数	イス	音響装置○ 映像設備◇	営利目的の有無	9～21	9～17	13～21	9～12	13～17	18～21
1	大ホール	80	240	○◇	—	48,830	33,410	36,990	16,850	22,460	21,060
	展示ホール	—	—	○	無	22,680	15,510	17,180	7,820	10,430	9,780
9	特設集会室	—	200	○	有	68,040	46,550	51,540	23,470	31,300	29,340
					無	14,910	10,200	11,300	5,140	6,860	6,430
2	会議室204	30	90	○	有	44,730	30,610	33,890	15,430	20,580	19,290
					無	16,590	11,350	12,560	5,720	7,630	7,150
5	会議室501	10	30	○◇	—	9,660	6,600	7,320	3,330	4,440	4,170
	会議室502	10	30	—	—	9,660	6,600	7,320	3,330	4,440	4,170
	会議室503	10	30	—	—	9,660	6,600	7,320	3,330	4,440	4,170
6	会議室504	15	45	—	—	10,400	7,110	7,880	3,590	4,780	4,490
	会議室506	6	18	—	—	6,090	4,170	4,620	2,100	2,800	2,630
8	会議室601	18	54	○	—	12,180	8,330	9,220	4,200	5,600	5,250
	会議室801	30	90	○◇	—	17,640	12,070	13,360	6,090	8,110	7,610
12	会議室802	15	45	—	—	10,920	7,470	8,270	3,770	5,020	4,710
	会議室1201	30	90	○◇	—	19,320	13,230	14,640	6,670	8,890	8,330
12	会議室1202	15	45	—	—	12,080	8,270	9,150	4,170	5,560	5,210
	会議室1203	円卓	20	—	—	10,080	6,900	7,640	3,480	4,640	4,350

駐車場利用案内

100円/50分 午後9時～午前8時で250分を超える場合600円
回数券1000円(100円×11枚)、2000円(200円×11枚)、5000円(500円×11枚)

ビッグ愛 こんなところがビッグ!!

- 1 和歌山市が一望! 12階からの景色は最高です
- 2 健康保健や福祉などの県の機関が25団体も設置されています
- 3 駐車場がなんと700台とビッグサイズ!
- 4 ローカの手すりや障害者用WCとバリアフリーで人に優しい建物です

お問い合わせ 和歌山ビッグ愛事業課 ☎073(435)5200

ワカフ
Wacaf

感動空間 ♥ 文化で元気!!

「Wacaf (ワカフ)」とは、和歌山県文化振興財団 (Wakayama Culture and Arts Foundation) の英字標記からとった当財団の名称で、文化芸術の素晴らしさをより多くの皆さまに知っていただくために使用しています。この文化情報誌も同じ「Wacaf」としました。イベント開催時ののぼりにも掲げているテーマ「感動空間 ♥ 文化で元気!!」には、「感動空間=心、みんなで文化に親しみ、共に元気になりましょう!」という意味があり、停滞ムードの漂う現代社会に、文化によって精神面から活力を与え「真に生きる喜びを実感できる社会生活」を目指そうというものです。

【ホームページリニューアル】 <http://www.wacaf.or.jp>

県内催し物

新宮市制施行70周年記念
日本のトップアーティストによる
クラシック名曲コンサート

日時/11月23日(日) 午後2時~
場所/新宮市市民会館 入場料/1000円
お問い合わせ/M0735(23) 3333
新宮市教育委員会文化振興室

平成15年度 きのくに移動芸術祭事業
ミュージカル
「ピーターパンとウェンディ」

日時/12月23日(祝) 午後2時~
入場料/前売り大人1000円(中学生以下500円)
お問い合わせ/M0739(47) 5930 上高田町教育委員会

特典いっぱい!
「けんぶん友の会」入会案内

入会したその日から、県文化振興財団主催事業の割引、市内3ホテルの利用割引、映画館での割引などが受けられるほか、先行優先予約、電話予約ができます。また同情報誌「Wacaf」の郵送も。入会金なし、年会費2000円。



会員証が新しくなりました

希望の方には送料実費で
「Wacaf」を送ります!

同情報誌「Wacaf」は奇数月に発行。各市町村・県内文化施設などで無料配布しています。また送料(90円切手)負担で郵送も承ります。



【お申し込み・お問い合わせ】 M073(436)1331 和歌山県文化振興財団 (Wacaf)

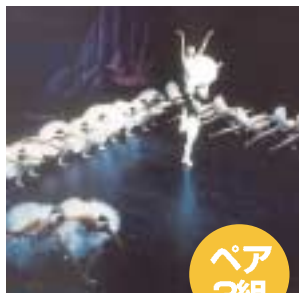
Present

【ワカフ プレゼント】

希望の方はハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、希望チケット名、文化情報誌「Wacaf」で最も良かったと思われる記事を記入のうえ、ご応募ください。厳選な抽選により当選者を決定し、当選者には発送をもって発表にかえさせていただきます。

締切日 平成15年11月30日(日) 必着
〒6408269

和歌山市小松原通1ノ1(和歌山県民文化会館内)
和歌山県文化振興財団(Wacaf)
「ワカフチケットプレゼント係」



ペア
2組

レングラード
国立バレエ「白鳥の湖」

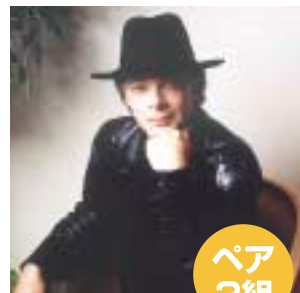
1月16日(金) 午後6時半~



ペア
2組

狂言鑑賞会

1月19日(月) 午後6時半~



ペア
2組

エリック
ベルショピアノ・エレガンス

1月28日(水) 午後7時~

忘年会・新年会ご予約承ります。

お客様のお好みにあわせ、洋間(椅子)
またはお座敷をお選びいただけます。

特選 忘年会・新年会コース

鍋・オードブル・お寿司のセット

お一人様 3,000円・4,000円・5,000円(税別)

上記コースに+1500円で飲み放題プラン(制限時間1時間30分)もご用意できます。

※おせち料理のご予約も承っております。(12/25までにお申し込みください)

ご予約・お問い合わせ (株) 県民文化会館レストラン(フローラ) Phone(073)436-0265(内線181)

大切な方との
お集まりに
ご利用ください。



アバローム紀の国 5th Anniversary Special Christmas 2003



アバロームファミリークリスマス

12/23 TUE
ケイト・オカ・マジックショー

	第1部12:00am~2:20pm ハイキング+飲み放題	第2部6:00pm~8:20pm ディナー+飲み放題
大人 (中学生以上)	前売¥4,000 (当日¥4,500)	前売¥8,000
小人 (小学生以上 中学生未満)	前売¥2,500 (当日¥3,000)	前売¥4,500
幼児 (3歳以上 小学生未満)	前売¥1,500 (当日¥2,000)	前売¥2,500

※第2部は前売のみディナーショー・税・サービス料込

クリスマスディナーショー

12/24 WED
~イブに贈るオペラの宝石~
あっと!デル・カント ATTO DEL CANTO



¥10,000 ※ディナーショー・税・サービス料込み

「魔笛」「ドン・ジョヴァンニ」「ラ・ボエーム」など、一度は聞いたことのある有名なオペラの「愛の場面」を楽しいストーリーに乗せて、コミカルに、時にはうっとりとお聴かせします。

★2F 鳳凰の間

	Dinner(コース料理)	Show
受付6:30pm~	7:00pm~8:00pm	8:00pm~9:00pm

ご予約・お問い合わせは ホテルアバローム 紀の国 〒640-8262 和歌山市湊通丁北2丁目1-2 TEL.073(436)1200 <http://www.avalorm.com>